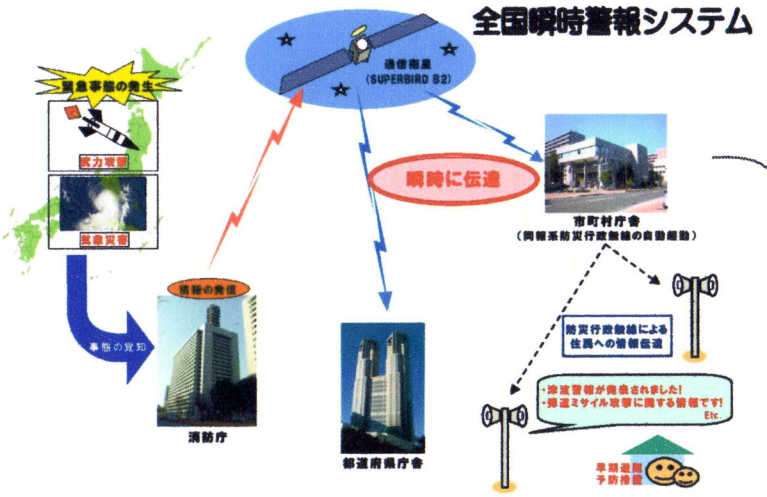
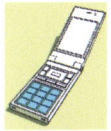
もうすぐ実現します
携帯メールに緊急地震速報



今すぐ市の防災メールに登録を



kiku@city.yoshinogawa.lg.jp

空メールを送るだけで登録できます

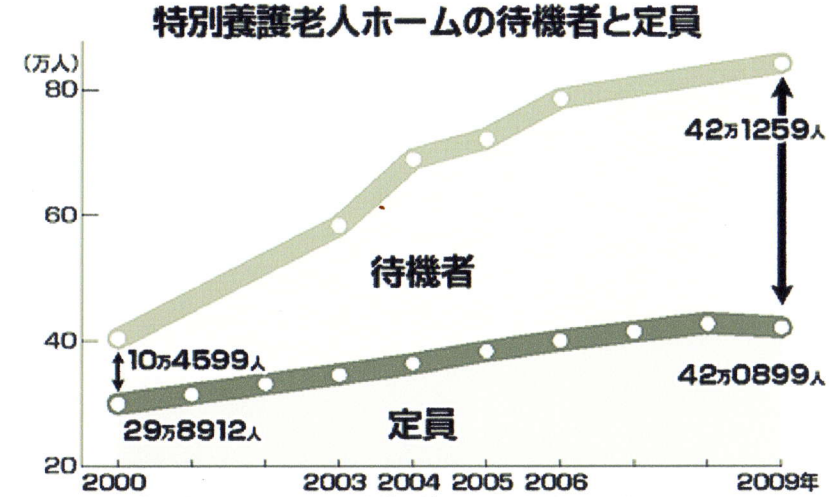
防災メールは、災害時に市民が持っている携帯電話やパソコンに市からメールで情報を提供するというものですが、今年度から対処に時間的余裕がない大規模な自然災害や弾道ミサイル攻撃等についての情報を、「国から住民まで直接瞬時に」伝達することができる「全国瞬時警報システム」と連携することになり、いま準備を進めています。

市民の皆さんがお持ちの携帯電話にも「緊急地震速報」が届くようになります。南海地震や東南海地震が起きる確率が高くなっています。この際、今すぐ登録してはいかがでしょう。

自分でできない方は、携帯ショップでも協力してもらえます。（この新聞を持っていってください）

下の「ＱＲコード」を読み取っていただくと便利です。

高齢者の人口増…介護難民が……



定員は厚生労働省資料、待機者は厚生労働省資料および日本共産党調べ

特養など老健施設の整備を

特養老人ホーム定員８０人なのに待機者が８０人も

本市では平成三七年には六五歳以上が四〇％にもなります。団塊の世代が高齢化を迎え、介護が必要となるときには、誰に介護をしてもらえばいいのでしょうか。

高齢者の人口増とともに、特別養護老人ホームや老健施設、グループホームなどの介護施設を増設しなければ１０年～２０年先に多くの介護難民が出てくるのでないでしょうか。市はこの高齢化を深刻に受け止め早急に整備計画をすすめるべきです。

今、親の介護のために四〇代の働き盛りの人が、仕事も結婚もあきらめなければならない。という事態が広がっています。

社会全体で支えようとできた介護保険制度ですが、実際には施設も少なく、また介護保険料が高い上に、利用料が高くて少ない年金では、老人保健施設など利用料毎月約１０万円が払えず、結局家族に負担がかかってくる状況です。

長年、社会に貢献してきた人を大切にし、長生きを社会全体で喜び合える、介護保険制度にしなければなりません。